

# 未来価値を創る玉手箱「地域協創スペシャリスト」育成プログラム

工業科と商業科について専門性を追究するとともに、学科間連携から「環境保全」、「ビジネス」、「地域資源」の有効利用の面から多角的で実践的・探究的な考え方や行動ができ、かつ地域の産学官や異業種とも連携し、新たな付加価値・産業の創発（オープン・イノベーション）ができる「地域協創スペシャリスト」の育成を目指す。  
【コンソーシアムの体制】

○商業系「**地域人教育推進委員会**」  
飯田市 松本大学

○建設系「**夢まちづくり委員会**」  
建設業協会 建築士会 建築会 土木会

○機械電子電気系「**未来ものづくり委員会**」  
飯田精密機械工業会 電子工業会 飯田産業センター

## 目標

○探究型プロフェッショナルとしての「**高度な専門性**」

共通教科を含む学科間連携と学科融合を通し、各学科の専門的な知識や技術について探究できる教育課程を構築

○地域人教育の実践を通じた主体的な「**課題解決力**」

「ものづくり」と「ビジネス」を相互に関連付けながら、「地域人教育」を通じた課題解決力の育成に資する教育課程を構築

○地域産学官や異業種と協働して新しい付加価値を創り出す「**協創力**」

各コンソーシアムと連携した諸活動を、学科の枠を越えて横断的に実施し、「協創力」の育成を目指す教育課程の構築

## 取組



## 成果と課題

### 成果

「地域協創スペシャリスト」輩出に向けた可能性

①生徒の変容の確認

評価指標「社会人基礎力」（目標平均値3.5）  
3.4(R1) → 3.8(R2) → 4.0(R3)

②学校支援体制の構築

各学科のコンソーシアムに加え、学校設定教科「総合技術」を中心に支援する新体制の構築

③産業教育版「地域探究学習プログラム」

教科及び学科の連携・融合により「地域と協働して探究的に学ぶ」教育課程を編成

### 課題

本プログラムを3年間学んだ生徒の変容の検証

①事業の自走化

推進に係る校内体制の整備及び「探究的な学び」の質的向上に向けたカリキュラム開発

②生徒の内発的動機UP

「地域と協働して探究的に学ぶ」取組を中核とする学校のブランディング、行事の開催等

③多様なステークホルダーとの連携

学校との協働による地域のメリットの見える化